

## 牛根境在住の森隆三さん 永年にわたり交通安全活動等に尽力



1 交通安全等の想いを語る森隆三さん 2 /交通安全の感謝状 3 /森隆三氏が寄附られた赤色灯

牛根境在住の森隆三さんは、昭和43年4月から平成15年月までの35年間、垂水地区交通安全協会の役員として交通安全運動に尽力され、また、昭和59年3月から平成18年3月までの22年間、肝属保護区保護司として青少年更生のために活動されました。その活動は、国や県から高く評価され、これまでに多くの功労者賞を受賞されています。森さんは「21歳で（昭和26年）、警察予備隊に入隊した時から、地域の安全を守りたいという思いがあり、その後の人生の礎となっていきました。今後は、次の世代から地域を守る人材が育つことを期待しています」と話しました。森さんはそのほかにも、牛根地区の交通事故等危険個所に赤色灯の設置や、境小学校新1年生へ黄色い帽子寄附を30年間行うなどの活動もされています。森さんのこれまでの地域貢献に心から敬意を表します。

8月27日（土）、グローバル・オーシャン・ワークス株式会社（水産物製造加工企業）によるオープンファクトリーが開催されました。オープンファクトリーとは、モノづくりの現場を公開し、来場者との交流を行う活動で、当日の会場には、多くの地元住民が来場していました。同社の椎原孝祐専務取締役は「私たちの会社は、地元の方をはじめ、漁業関係者の皆様のご協力が必要不可欠です。これからも牛根地区に貢献できる企業でありたいです」と話しました。



▲工場見学の様子

牛根麓で地元交流  
オープンファクトリー

## 垂水中央中吹奏楽学部 ミニコンサート



8月26日（金）市役所玄関前で、垂水中央中吹奏楽部によるミニコンサートが開催されました。このコンサートは、今年5月にふるさと応援基金（ふるさと納税）で購入した楽器（10種類12台）へのお礼の気持ちを表したもので、当日は、新しい楽器の披露やポップスや軍艦行進曲などが演奏され、鑑賞した市民や職員からは温かい拍手が贈られました。演奏後、市長から激励の言葉があり、部員からは感謝の言葉と今後の活動への意気込みが力強く述べられました。今後ますますの活躍を祈念いたします。

8月29日（月）市長室で、たるみずふれあいフェスタ2016夏祭りで集められた熊本地震義援金の贈呈式が行われました。同夏祭りの実行委員長を務めた竹之内信一垂水市観光協会会長は、「当日は、多くの方から義援金をいただきました。今後も熊本被災地をみんなで支援していきたいです」と話しました。  
※7月25日（月）までに集まった義援金は、すでに宇城市へ寄贈しています。詳しくは、広報たるみず9月号P5をご覧ください。

## 園田陸運株式会社 協和小トイレ清掃ボランティア



8月25日（木）園田陸運株式会社の有志による協和小学校トイレの清掃ボランティアが実施されました。これは、同社がNPO日本を美しくする会（掃除に学ぶ会）に参加したことをきっかけに始まったものです。松下祐輔常務取締役は「何らかの形で社会貢献できればと思い始めました。子どもたちが綺麗に使ってくれたらと思います。またトイレだけでなく、他の汚れも綺麗にしようという「気付き力」を培ってもらえればと思います」と話しました。ボランティア作業に感謝申し上げます。



たるみずフェスタから  
熊本地震義援金